

和倉小だより

3月号②

学校教育目標：自ら考えて行動し、たくましく生きる児童の育成
スローガン：「幸せの和をアップデート」～自律・協調・貢献～

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>
学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp



七尾市立和倉小学校
TEL 62-2070
FAX 62-2082
文責：佐野

巣立ちゆく20名の門出を祝う ～卒業おめでとう！～

3月16日(木)第76回卒業証書授与式が挙行政され、20名が和倉小学校を巣立ちました。式典では、御来賓として七尾市教育委員会から和田様、PTA会長の多田様のご臨席のもとで、卒業生の保護者の皆様と在校生を代表して5年生の児童、教職員が列席しました。1年生から4年生は、式典の前に体育館で「お別れ式」を行い、それぞれに工夫を凝らし、最後の心温まる歌やメッセージの言葉をプレゼントしてくれました。卒業生は、これまで最高学年として全校児童をリードしてくれて、実に頼もしい20名でした。友達思いで、下級生思いの優しさが自慢の卒業生は、実に凛々しい姿で卒業証書を受け取り、旅立ちました。

スティーブ・ジョブズの言葉に「感謝の心が人を育て、感謝の心が人を磨く」とあるように、これまで周りで支えてくれた友達、家族、先生、地域の方々に感謝の心をもって、これからの人生において、さらに幸せがアップデートされることを祈っています。



お別れの式での感謝のメッセージや歌のプレゼント



卒業生の別れの言葉



卒業証書授与



合唱「♪Best Friend」



5年生の別れの言葉



旅立ちの記念写真



市教委(和田様)の告辞

「和倉っ子5年生 SDGsスイッチ！」～フードロスに貢献～

5年生は、総合的な学習の時間の1年のまとめとして「フードロスに貢献メニュー発表会」をしました。ゲストとして栄養教諭の杉森先生、epiceの小山さんにご協力していただき、各グループからの提案されたメニューを聞いて、感想やアドバイスをいただきました。ちょっとした工夫で、食べ残しが少しでも減っていくことを願っています。お忙しい中、ありがとうございました。



豆を使った料理の提案

なすのメニューの提案

キノコの料理の提案



ゲストの杉森栄養教諭

epiceのシェフ小山さん

epiceの小山さん

新学期以降の学校におけるマスク着用の見直しについて

＜マスク着用についての基本的な考え方について＞

- 児童及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とします。
- 学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにする。児童の間でもマスクの有無による差別・偏見等がないよう適切に指導を行います。

＜入学式等の実施に当たって＞

- 儀式的行事において、マスク着用をもとめないことを基本とします。
- 国歌・校歌等の斉唱や合唱を行う時や、複数の児童による「呼びかけ」を実施する時には、前方1m程度・左右50cm程度を目安として距離を確保します。
- 来賓や保護者等については、着席を基本とし、座席間に触れ合わない程度の距離を確保して上で、感染対策上での来賓や保護者等の参加人数の制限は必要ないこととします。



★ 和倉っ子の活躍 ★

おめでとうございます!!

★第38回かが&のと小学生バレーボール新人交歓会輪島大会 混合の部 第3位
小丸山バレーボールクラブ 4年 八木 あいさ

～学校教育活動へのご協力に対し、感謝申し上げます～

- ◆学校評議員 (多田朗様、守世志子様、中田誠様)
- ◆学校評価委員 (平野由美子様、新江隆生様、多田健太郎様)
- ◆和倉地区民生委員児童委員 (院山ひろみ様、松本好美様、長田勇様、守世志子様、石崎律子様、久森利明様、延命喜美子様、田中敬子様、今村かおる様、昔農昭平様、多田常伸様)